

競技注意事項

- 1 各学校引率教員は、競技の招集開始時刻までに受付を済ませておくこと。教員の受付がない場合、競技者は競技に出場できない。
- 2 本大会は、2020年度日本陸上競技連盟競技規則および本大会競技注意事項に基づいて行う。
- 3 スタートについて
 - (1) 不正出発の競技者をすべて失格とする。
- 4 招集について
 - (1) 朝の学校受付時に、各校から欠場者の申し出をすることで第一点呼とする。それ以降に欠場者が確定した場合は、その都度本部の担当者まで申し出る。
 - (2) トラック競技は、競技前にスタート地点付近で行われる最終点呼で確認をする。
 - (3) フィールド競技は、競技開始前に競技場で行われる最終点呼で確認する。
 - (4) 最終点呼完了時間に遅れた者は棄権とみなす。
- 5 リレー競技について
 - (1) オーダー用紙は、競技開始時間の1時間半前までに本部担当者へ提出すること。
- 6 ナンバーカードについて
 - (1) ユニフォームの胸、背に確実に付ける。跳躍競技については胸または背に付けるだけでもよい。
 - (2) トラック競技は、出発前にレーンナンバー及びオーダーナンバーによる「腰ナンバーカード」を貸与する。ランニングパンツの右横やや後方に、明確に数字が読めるように付ける。(特定の長距離種目においては、周回数確認を確実なものにするのためナンバーカードもオーダーナンバーのものをつける場合もある。)
 - (3) 腰ナンバーカードは、フィニッシュ後直ちに回収場所に返却する。
- 7 トラック競技の走路順およびフィールド競技の試技順は、プログラム記載の番号とする。(オーダーナンバーによる走路順は、内側の選手が欠場した場合つめることがある。)
- 8 使用器具は、原則として競技場備え付けのものを使用する。ただし、やり投の「やり」及びハンマー投げの「ハンマー」については検査を受けて使用することができる。
- 9 競技の番組編成について
 - (1) トラック競技の決勝進出者は、Web ページおよびアナウンスで発表する。
 - (2) トラック競技の決勝進出者は、予選の記録のよい者から選出し決定する。
(400m までの競技は、1000/1 まで判定しそれでも同じタイムの場合は、抽選を行い決定する。)
 - (3) タイムによる次ラウンド進出者の決定において、同記録が出た場合は1000分の1秒まで考慮して決定する。それでも決定できない場合は、抽選を行い決定する。
- 10 学校対抗における各種目の得点は、1位6点、2位5点・・・・・・6位1点とする。
- 11 各種目とも上位6名(6チーム)は県大会に出場できる。出場辞退者が出た場合は、順次繰り上げて6名を決定する。なお、県大会出場を辞退する場合は大会期間中できるだけ早く顧問の先生が本部または県大会申込係へ申し出ること。今大会は、全ての競技に県大会参加標準記録が設定されておりその記録を上回ることが必要となります。

12 県大会の出場資格を得た学校の顧問の先生は、大会終了までに申込一覧表と参加料（1名700円）を本部へ提出し、県大会の申込手続きを済ませること。なお、6位に入賞したものの県大会の参加標準記録に届かなかったものについては、申込の対象から除きます。（県大会のプログラムには載ります。）

13 表彰について

- (1) 学校対抗男女別1～3位までに賞状と楯を、6位までに賞状を授与する。
- (2) トラックの部とフィールドの部は、男女とも3位までに賞状を授与する。
- (3) 各種目6位までに賞状を授与する。（県大会出場資格者もできる限り賞状を授与する予定）

14 その他

- (1) 400mまでのレーンを使用する競技では、フィニッシュした後も他の競技者の安全確保のために、自分に割り当てられたレーン（曲走路）で減速し止まる。
- (2) 800m競走においてレーンを使用して9名以上で実施する場合、原則として1～6レーンは1名ずつ入り、2名入れる場合は外側のレーンから2名ずつとする（外側のレーンは曲走路が緩く安全なため）。欠場者が出た場合は、内側から腰ナンバーの若い順につめる。招集が完了して出場者が確定してからスタートするレーンを決定する。
- (3) 男女400mと男子800mは、予選のタイムにより男女400mは上位8名、男子800mは上位10名を選出して決勝を行う。
- (4) 800mにおいて、プラスアルファの最終枠に同記録（着差なし）の選手が複数いる場合、該当者は次のラウンドに進める。
- (5) 3000m競走、5000m競走ではグループスタートを実施する。最終コールが完了して出場者が確定してからグループを分ける。
- (6) 競技運営上、5000mについては20分、3000mについては15分、5000m競歩については男子35分、女子40分で競技を打ち切る。
- (7) 三段跳の踏切板の位置は、男子11m、女子9mとする。
- (8) 県大会について
 - ア. 参加標準記録のある種目は、本大会で到達していない場合、県大会に出場できない。
 - イ. 男女棒高跳は、県大会での競技開始の高さを次のとおりとする。

男子棒高跳…………… 3 m 6 0	女子棒高跳…………… 2 m 2 0
--------------------	--------------------

- (9) 全天候型の競技場に伴い、トラック・フィールド共にスパイクのピンの長さは9mm以下のものを使用すること。ただし、走高跳・やり投については12mm以下のものを使用すること。
- (10) リレー競技におけるマークは各校で用意したものを使用する。使用したマークは、バトンを渡し終わった選手が必ず持ち帰ること。
- (11) 競技場の開門時間は8時00分（予定）とする。開門前には絶対に競技場に入らないこと。2日目についても、今回については7時30分（予定）で開門する。
- (12) 各団体の待機場所は原則メインスタンドおよび芝スタンドの割り当てられた場所（芝スタンドの割り当てられていない場所は別）のみとし、メインスタンドでのテントの設営は原則禁止とする。

- (13) 競技中は正面本部前の通行を禁止する。また、競技終了後はすみやかに競技場（スタンドにある等）を出ること。
- (14) ウォームアップ場については特に設定していないが、新型コロナウイルスに対する対策のため、競技中の競技場内でのウォームアップについては禁止します。（競技開始直前のウォームアップはその限りではありません。）
- (15) 競技場のトラックは、大会準備に支障のない範囲で競技開始30分前まで使用できる。レーンの使用区分は次のとおりとする。
1・2レーン：中長距離 3～6レーン：短距離 7・8レーン：ハードル
※ゆっくりしたジョギングはトラック外を使用すること。
※使用した器具は必ず元の位置へ返却すること。
- (16) 応援について
新型コロナウイルスに対する対策のため、すべての声を出しての応援は禁止します。
- (17) 競技会における怪我等については、応急処置は主催者で行うが、以後の責任は負わない。
新型コロナウイルスに対する対応について、大会開催中看護師の方に来ていただいています
が、該当校の生徒が調子を崩し医務室に運ばれるような事態が起こった場合、速やかに顧問の先生は対応をすること。（競技役員実施中でも、生徒の対応を最優先にしてください。）
- (18) 今大会の競技場への入退場は、事前に配布済みの健康管理チェックシートを ID として使用します。競技場入場7日前からの健康状態をチェックし、最初の入場の際確認を受けハンコをもらい携帯する。その後の入場は ID を常に携帯することで入退場できることとします。
体調管理チェックシートに、各チェック項目のうち1つでもチェックがある場合入場をお断りすることがあります。虚偽の報告は全ての人の健康を維持することを妨げる行為になります。絶対にしないでください。
健康管理チェックシートについては、出場種目の最終コールの際に提出しその後競技場外に出た場合は、再入場できないこととします。決勝種目に出場することが決定した選手については、種目とゼッケンをその後の ID とします。入退場の際は、ゼッケンを必ず携帯してください。
たとえ学校関係者であっても、健康管理チェックシートを提出できない場合は入場をお断りします。そのような意向がある学校関係者がいる場合は、西三河高体連幹事岡崎商業甲斐まで確認の上体調管理チェックシートを作成してもらってください。（それ以外の場合はチェックシートがあったとしてもお断りします。）
- (19) 下記のことにご協力いただけない場合、入場をお断りします。
① 体調管理チェックシートを持っていない。
② マスクの着用にご協力いただけない。
③ 競技役員の指示に従っていただけない。
④ 当日の体温が37度を超えている場合。（平熱の確認も致します。その場合相談。）
以上の場合、入場できません。ご理解とご協力をお願いします。
- (20) 貴重品・衣服等の管理は各学校で責任を持って行う。
- (21) 各学校で出したごみについては責任を持って持ち帰ること。競技場周辺のごみ集積場等に置いていかない。